



まちづくりシリーズ⑥  
**協働で行なうまちづくり①**  
 ～一般社団法人クラッシーノこうし～  
 Klassino  
 ●問い合わせ先 政策課 政策班 (合志庁舎)  
 ☎248-1028

今月号と来月号では、市が支援(補助)し、共に市の活性化に力を注ぐ一般社団法人クラッシーノこうしと、まちづくり会社・株式会社こうし未来研究所を紹介します。

**「暮らし・いそい」クラッシーノ**  
 クラッシーノとは、「暮らし・いそい」の造語です。心地いい暮らしができる合志市をつくるという思いから名づけられ、平成26年4月にスタートしました。

**クラッシーノの主な事業**  
 ①物産館の運営  
 ユーパレス弁天に隣接する農家マーケット合志市物産館「弁天」を

運営しています。平成28年2月には、市産品とあわせて市外の特産品や名物も販売する「ふるさと名物こうしマルシェ」もオープン。  
 また、ウォーキング距離をポイント化し、こうしマルシェで割引に利用できるシステムも導入する予定です。

②特産品を使ったオリジナル商品の開発  
 合志産そばを使った「こうしそば」や、合志産の難消化性米「WE米®」で作った「we米めん」を商品化しました。特に、WE米®は食後の血糖値の急な上昇を抑える効果があるため、市が目指す「健康都市こうし」にぴったりの商品です。ともに物産館で販売中です。

③インターネット通信販売など  
 9月18日に通販サイト「クラッシーノマルシェ」がオープンしました。合志ブランド認証品をはじめ、旬のお野菜セットなどを販売。地元だけでなく、首都圏からもご注文をいただいています。

クラッシーノマルシェホームページ  
<http://www.klassino-koshi.jp/marche/>

**これからのクラッシーノこうし**  
 会員企業や市が連携協定を締結する企業と連携し、商品開発やビジネスマッチングを積極的に行ない、合志市をフィールドとした経済活動を活性化して地域産業の発展に貢献していきます。

# 市総合防災訓練

もしもの災害大切なのは一人一人の心構え



①人員を確認しながら広域避難所へ移動(原口区) ②建設業協会と市消防団の協力で土のうを作る子どもたち ③避難経路を確認する団長・副団長 ④市社協災害ボランティアセンターの設置訓練 ⑤菊池広域消防本部による救出・搬送実演。チェーンソーを使って屋根に穴を開け、取り残された人を救出。本番さながらの実演で参加者を圧倒 ⑥救急隊による救急法訓練 ⑦倒壊家屋から出火したという想定で行なわれた市消防団第4分団(上庄)の火災消火実演 ⑧市消防団による放水訓練 ⑨消防本部と大津警察署による車両展示 ⑩生活支援訓練(炊き出し訓練)では500人分のカレーが調理され、参加者に振る舞われました

## 素敵な人生 パートナー



市男女共同参画推進懇話会委員  
**原 恭平**

「男は仕事、女は家庭」この考えは間違っているのでしょうか。女性の社会参加が当たり前になった現在、この言葉、この問いそのものが間違っているのかも知れません。あえて答えを出すのなら、それぞれの家庭に答えがあると思います。夫婦2人の考えが共通していれば「男は仕事、女は家庭」それでいいのです。もちろんその反対でも。

私自身は共働きで、妻と同じ職場で働いています。同じ職場なので、仕事が終われば家事・育児と一緒にやっています。と言いたいところですが、ここで役割がある事に気付かされました。私の場合、食事のメニューから考えて、買い出し、そして作るまでに相当時間

「男は仕事、女は家庭」この考えは間違っているのでしょうか。女性の社会参加が当たり前になった現在、この言葉、この問いそのものが間違っているのかも知れません。あえて答えを出すのなら、それぞれの家庭に答えがあると思います。夫婦2人の考えが共通していれば「男は仕事、女は家庭」それでいいのです。もちろんその反対でも。

私自身は共働きで、妻と同じ職場で働いています。同じ職場なので、仕事が終われば家事・育児と一緒にやっています。と言いたいところですが、ここで役割がある事に気付かされました。私の場合、食事のメニューから考えて、買い出し、そして作るまでに相当時間

を要します。仕事終わりでは、とても子どもも待つてくれません。妻は要領よく作ります。私にできる事は、ご飯の時間まで戦いこつこなどで子どもと楽しく遊ぶことです。激しすぎる怒られますが、妻もそれを望んでいます。それぞれの役割の大切さを認識しました。

ことしの8月、妻が病気で5日間入院しました。妻の入院が決まっからは職場に勤務時間を調整してもらい、付き添うことができました。理解ある職場には感謝しています。ただし、入院中のわが家はお祭り騒ぎでした。保育園の準備や子どもの洗濯物の多さ、朝起きて着替えさせて、ご飯を準備して、保育園に送る。妻がいつもしていたことがこんなに大変だったとは。

たった5日間のお祭りだったのでなんとか乗り越えることができました。毎日続けている妻をあらためて尊敬することができました。この気持を忘れず、お互いに支え合っていきたくと思っています。

## 11 月8日、合志小学校で、合志小学校校区(栄地区を除く)を対象に市総合防災訓練を実施しました。

この訓練は、災害時の避難行動訓練や救急法訓練などを行ない、市民の防災意識の向上を目的として、毎年対象地域を変えて実施しています。

訓練当日は、対象地域の住民をはじめ菊池広域消防本部、大津警察署、市社会福祉協議会などの関係者総勢700人が参加しました。

午前8時30分、地震発生を想定したサイレン放送を合図に、参加者は公民館などの一時避難所に避難。安否確認後、広域避難所の合志小学校に集まりました。避難完了後、参加者は救急法訓練、消火器訓練、放水訓練、土のう構築訓練や消防本部と大津警察署による防災車両の展示、防災関係用品の展示型訓練などに参加。災害の発生に備え、防災意識を新たにしました。

災害はいつ起こるかわかりません。普段から準備し、非常時に適切な行動ができるよう備えておくことが大切です。各家庭や職場、地域で防災について話し合い、いざというときの避難経路・避難場所についても一度確認してみませんか。災害に備えた取り組みを広げ、市全体で災害に強い地域をつくりましょう。

## 災害に関する協定で

### 企業などと協力

市では有事の際に備え、次の企業と災害に関する協定を締結しました。

各企業との連携強化により、災害時は、市民の皆さんにより多くの情報を素早く提供できる体制を整えます。



**日本郵便株式会社**  
 ・災害発生時の協力に関する協定  
 ・道路損傷等による危険箇所の情報提供及び地域における見守り活動に関する協定



**(株)ゼンリン**  
 ・「合志市防災マップ」協働発行に関する協定



**(株)ジェイコム熊本**  
 ・災害時における放送等に関する協定